

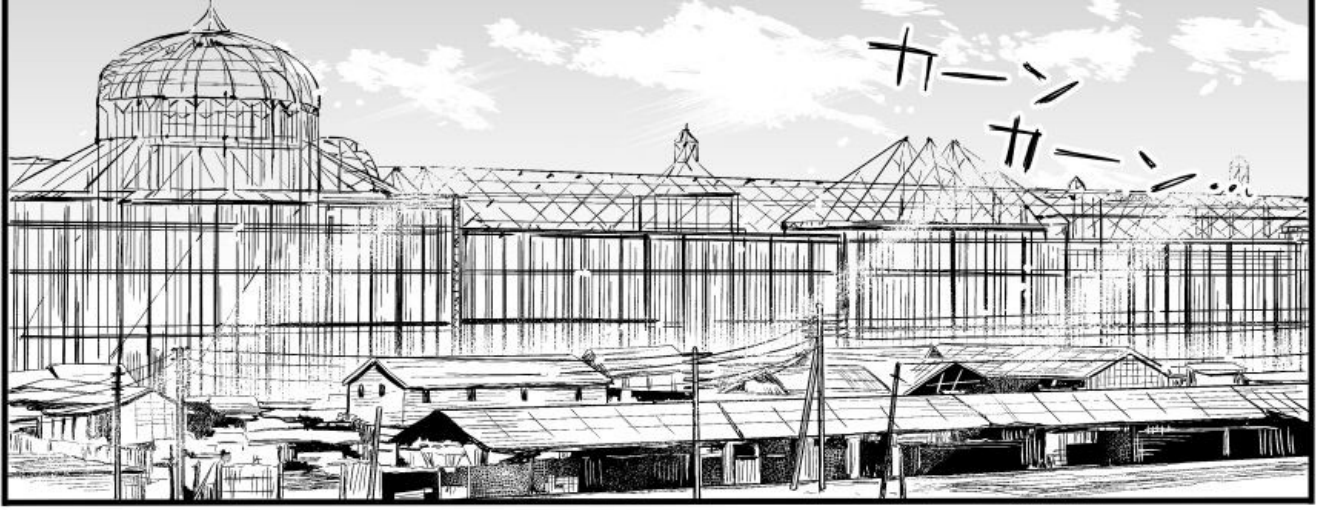
長風幕らし  
幼な妻



成人向

Adult  
Only







おっ  
若いの  
身体が限界か？

そこを  
乗り越えりゃ  
何も感じなくなる

ゼーゼー



この現場は  
きついからな  
世界一の鉄道駅を  
建てるらしい

その分金がいい  
お前さんも  
それ目当てだろ？

は  
東京に  
来たばかりで  
入りでして



何も…

それは  
マズいのは？

はい…  
頑張ります



新婚なので

妻のためにも  
頑張ります



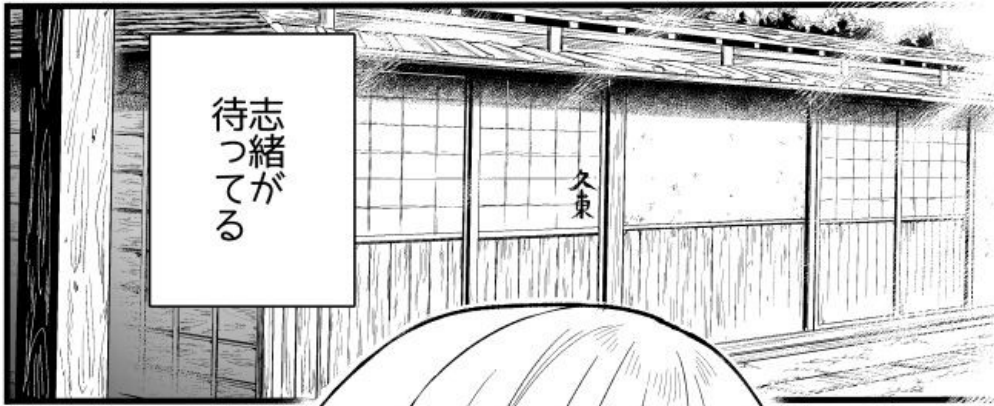
どこからだ？

仙台です



のろけやがって  
ほれ  
もう一往復  
行ってこい

了解です…





ああ  
ありがとう

ご飯もう  
できますから  
休んでて  
くださいね



ただいま  
志緒  
いい匂いだ

くすくす  
で腹ペコ  
すね



今は下町の  
狭い長屋の  
借住まいで


夫婦になって  
二週間



一緒に  
仙台から出てきた  
志緒








今日も  
お疲れ様でした

新次郎さん



志緒のために  
大変なお仕事を  
してくださって…

ありがとうございます  
ございます



当然だろ

やっと一緒に  
なれたんだ



きゃっ

…はー！







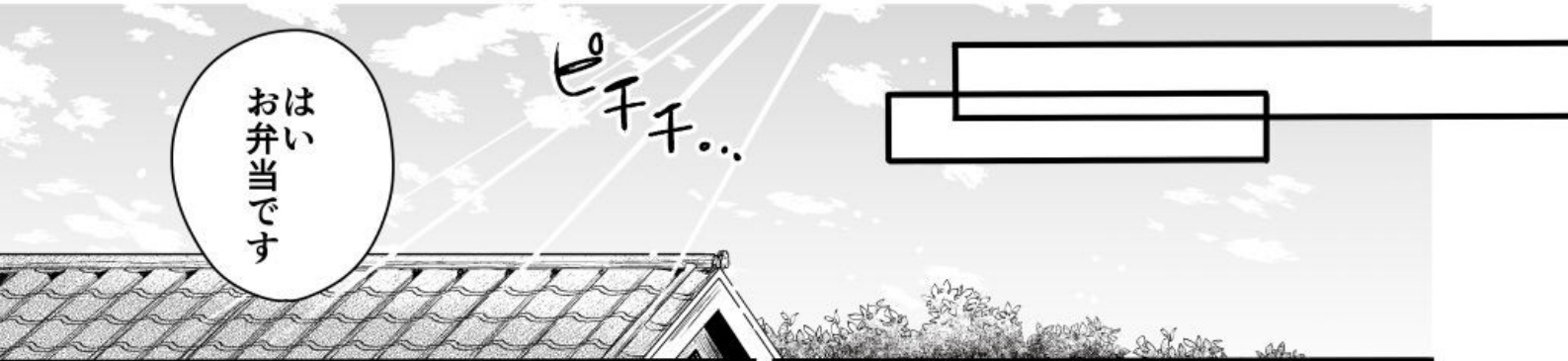
明日お店を  
探してみよう



よし  
できた!



パキッ



はい  
お弁当です



新次郎さん

今日は志緒も  
仕事を探しに  
出かけます



おむすび  
大きくしました  
からね

ありがとう  
屋飯だけが  
楽しみだよ



ああ

こちらに来てから  
小物を少し縫ったので  
置いてくれる店を  
探そうと思ってる



仙台でも  
針仕事を  
してたもんな

志緒の小物は  
人気だったし  
きつと  
置いてくれる  
店が見つかるよ

はい！



気を付けるんだぞ

知らない人にも  
話しかけられても  
付いて行かない  
ように

心配だな

大丈夫です！  
もう子供じゃ  
ありませんっ



行ってらっしゃい

行ってきます

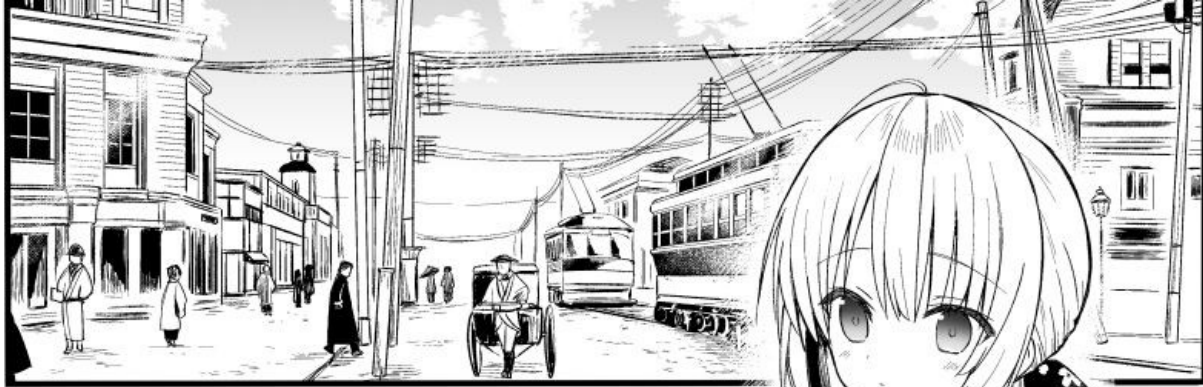


子供の頃は  
いつもチョコチョコ  
俺に付いてきて  
たもんな

可愛かったなあ  
今もだけど

恥ずかしいです  
もう：  
遅刻しちゃいますよ

カーッ



てく  
てく  
てく



フリロンの  
ハンカチに

洋風の  
可愛い  
頭巾も  
わ

うちの  
店に  
置いて  
あげる



本当  
ですか…!

洋装はまだ  
敷居が高い  
お嬢さん  
方も  
挑戦し  
やすいの  
よね

はあっ



洋裁が  
できるの？

他にも  
針仕事を  
頼める？

洋服を  
縫える人が  
足りてないの

はい！  
もちろんです  
やらせて  
ください



くとうしお  
久東志緒です



じゃあ  
決まり！

小物は  
店に出して  
売れたものを  
追加で発注  
するわ

あなた  
の名前は？



志緒さんね  
私は  
都

発注書を  
作るからここに  
名前と住所を  
書いてね

はい！



へー  
そうなのね

あ：  
母が半分外国の血が  
混じっていて…  
私は四分の一なんです  
私も母も  
日本生まれです



志緒さんは  
外国の出身？  
日本語が  
上手ね

志緒さんの  
エブロン  
このドレスに  
ぴったり



家でできる  
仕事を  
探していて…

あ…  
すみません  
実は結婚した  
ばかりなので…



ねえ  
売り子も  
やる気はない？

志緒さんが  
洋装で店に立ってくれたら  
いい宣伝になりそうだから



私も早く相手を  
見つけたいわあ

それなら  
家庭を大事に  
した方が  
いいわね

あらそうなの！



これで家計を  
支えられる

仕事が  
もらえた！





それは良かった



頑張ってた  
たくさん  
稼ぎます!

むん!



はい!  
毎週売れた分を  
計算してお金を  
戴けるって

洋服の  
仕立てのお仕事も  
貰えるかもしれません



助かるな:  
二人で頑張ろう



裁縫箱:  
ですか?

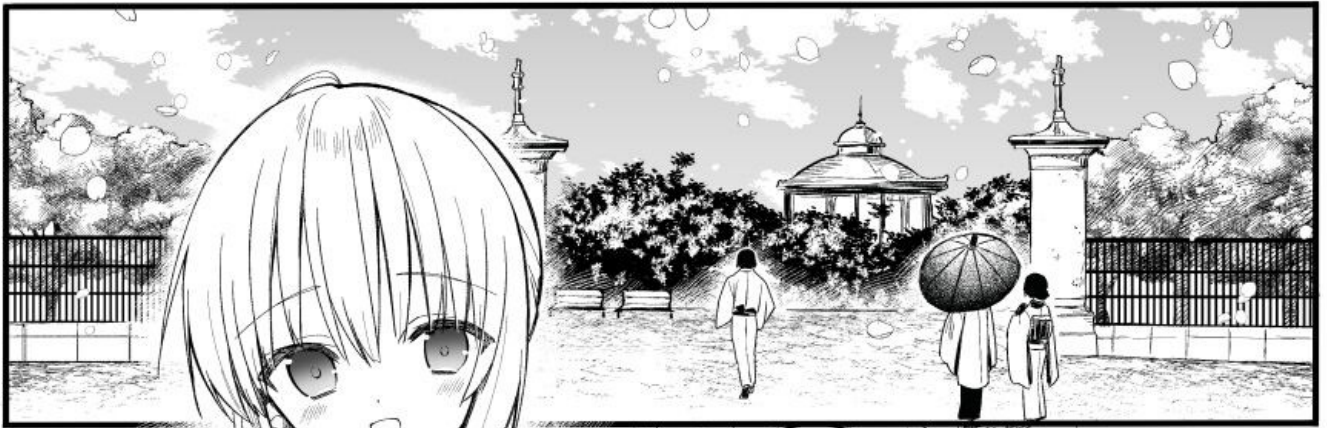


そういえば  
志緒

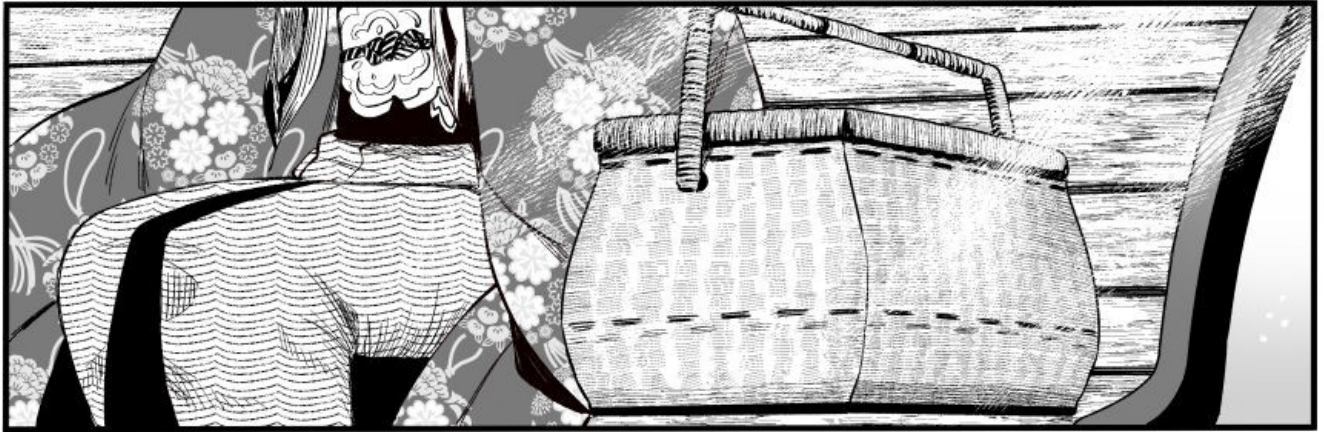
いつも使ってた  
裁縫箱は?  
持ってこなかったのか













志緒…  
どうした？

すみません  
ちょっと  
色々  
思い出して  
しまって…



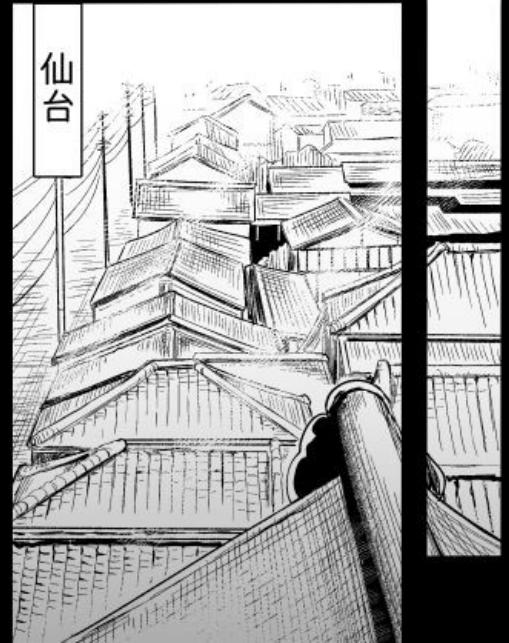
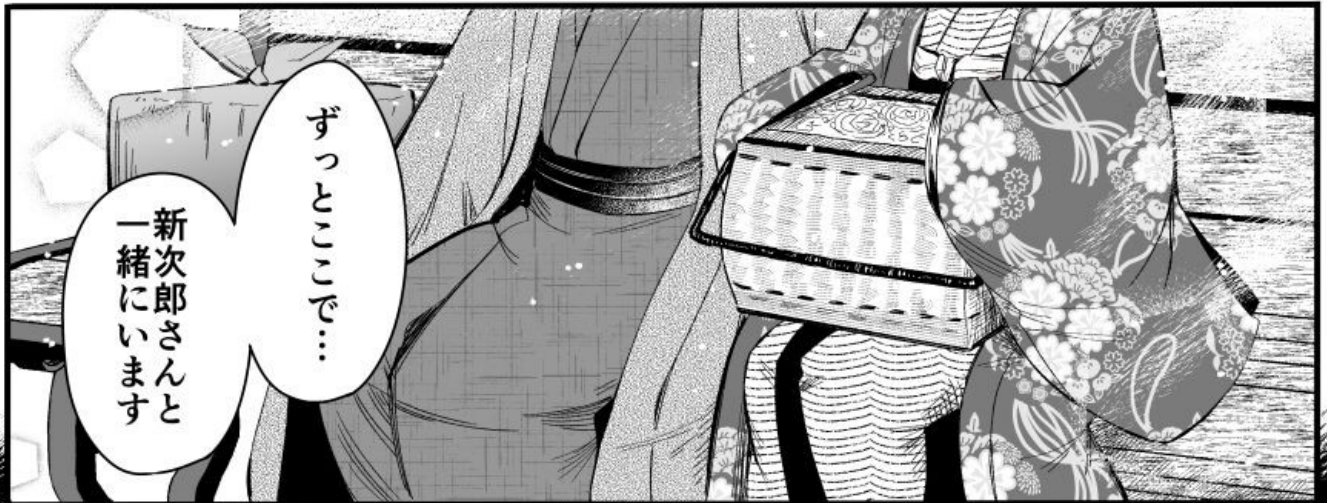
家が  
恋しいのか？



…違います

志緒は…







あ…はい…  
閉まらなく  
なっちゃって

ギ…

この裁縫箱  
壊れてるじゃないか



お母さん

これ袖のところ  
ほつれちゃってさ  
繕ってくれない？



糸は  
赤にしてね  
…あれ



最近あの人  
ずっと本宅にいて  
寄り付かないんだから

ちようどいいわ  
アンタお父さんに  
新しいのねだりなさいよ



パタン…



じゃ  
着物  
よろしくね  
母さん  
ちよつと  
出かけるから

あの人は  
甘いからね



味噌は  
いつもの？

あと  
かつお節と…  
お味噌もください

はい！



久しぶりに  
通りました

まだその穴  
通れるのか



志緒

あとで  
裏庭

！  
わかりました

昔はしょっちゅう  
ここから行き来  
してたのになあ

もう志緒しか  
通れなく  
なっちゃい  
ましたね

今日親父に  
話してみようと  
思ってるんだ

志緒と  
結婚したいって

はい…!!  
志緒も…

母に話します…!!

俺は次男だし  
店は兄貴が継ぐから  
大丈夫だと思う

二人で家を借りて  
一緒に暮らそう



お前には  
将来支店を  
任せるつもりなんだ

ちゃんとした家の  
嫁をもらって  
夫婦で店を  
支えてもらわんと

ダメに  
決まっとる！



結婚？  
裏の家の娘と？

あの母子は  
異人の血が  
混じってる  
だろう

母親はどこかの  
お偉いさんの  
妾らしいが…



お前にもそろそろ  
見合いをと  
思っていたんだ

父さん  
でも俺は…！



勝手は  
許さんぞ  
新次郎



あの娘がいいなら  
嫁を取った上で  
妾にしなさい



志緒のお母さんは  
めかけ  
なんだそうです



ザアア...



妾？

はい  
お母さんには  
外国の血が  
混じってるから  
男の人が一番  
なれないました  
言っただけです



志緒は四分の一でも  
見た目でわかりますし

やっぱり一番には  
なれないのでしょうか



志緒...

でも志緒は  
へこたれて  
いません！  
二番目でも  
ちゃんと幸せに  
なります！

むん！



志緒が一番好きだよ



…志緒は

いつも親父に  
どやされてる  
俺を上手に  
励ましてくれて

前向きで明るくて…  
一緒にいると  
元気になるんだ

一番というか…  
俺には  
志緒だけだから



かあ…  
そ…

それは  
志緒も  
です…っ  
嬉しい…っ  
うう…

ごめんなさい…  
そう言っ  
欲しくて  
誘導しました

ははは  
意外と  
策士だな



傘も  
差さずに：  
ずぶ濡れじゃ  
ないですか



新次郎さん！

志緒



ごめん…  
結婚の  
許しが  
なかった  
貰えな

え…？



志緒

一緒に  
家を出  
ないか？



東京ならきつと  
仕事もたくさんある

東京に  
行かないか？



でも俺は  
志緒と一緒に  
なりたいんだ



<sup>仙台</sup>  
ここを出て  
夫婦になろう



は…





新次郎さんと  
志緒の家です



あの家は…  
父が母に…  
用意した物  
ですから…

志緒の家  
ではありません  
でした



ごめんな  
いな狭い  
長屋で

志緒…

いいえ…!!  
すごく  
気に入って  
るんです

ぎゅっ



幸せにする



志緒も…  
新次郎さんを  
幸せにします

新次郎さん…

ギュー…



し…  
志緒…

まだ腰…  
痛いですか？

手始めに…  
その…

志緒と  
本当の夫婦に  
なりませんか？

あの…

!!





子供の頃から  
好きだった志緒と…

志緒…  
可愛い…



ふあ…♡  
♡…♡  
♡…♡



♡…♡  
♡…♡  
♡…♡



♡…♡  
♡…♡  
♡…♡



ん…っ  
すごい…  
柔らかい…

ふんふん  
ふんふん

そ…  
そ…  
そうなん  
ですか…?



うん  
モチモチ  
してる

ふに  
ふに



あ…

ん…

ふんふん





恥ずかし…です…  
志緒は髪の色も  
変ですし…

変じゃない  
綺麗だよ

うう…



着物の下は  
何もつけない方が  
多いみたいですが…

志緒は  
冷え性なので…  
作りました



へえ

器用  
だな

…これも  
脱がせて  
いい？



はい…



あ...あ...あ...

痛くな...?

平気です...

びび

ちゃっ

ちゃっ

ちゃっ

びび

ジュ

嫌じゃない?

ふん

濡れてる

はい...



ふん

気持ちいです...

指ゆ...

じゅ

じゅ



は

あ...あ...あ...

は

ジュ

ジュ



志緒



志緒にも…っ

新次郎さんを  
気持ちよく  
させてください…!



無理  
しなくても…

大丈夫  
です!



ここ  
ですか…?

ん…

ちゅ  
ちゅ  
ちゅ





あ...



来てくださーい...っ

志緒を  
妻に  
して...っ

ギョッ  
ギョッ



あ...

ぬ...  
ぬ...  
ぬ...  
ぬ...

あ...

ア...

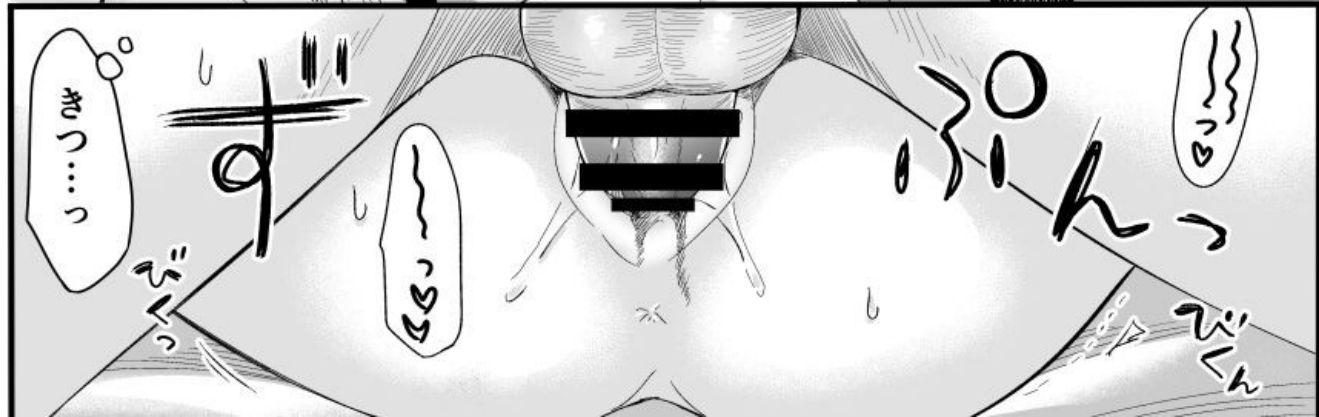
あ...

あ...

ギョッ

ア...

あ...  
あ...  
あ...



あ...

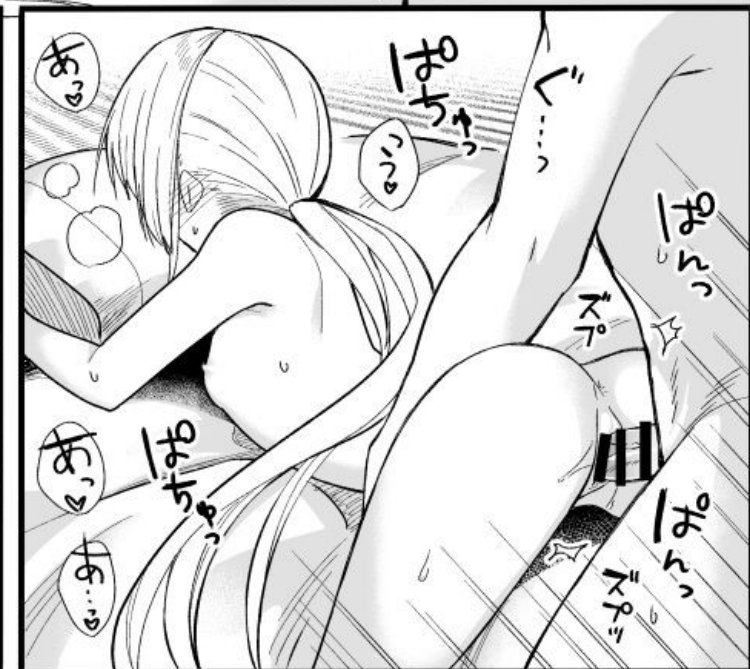
あ...

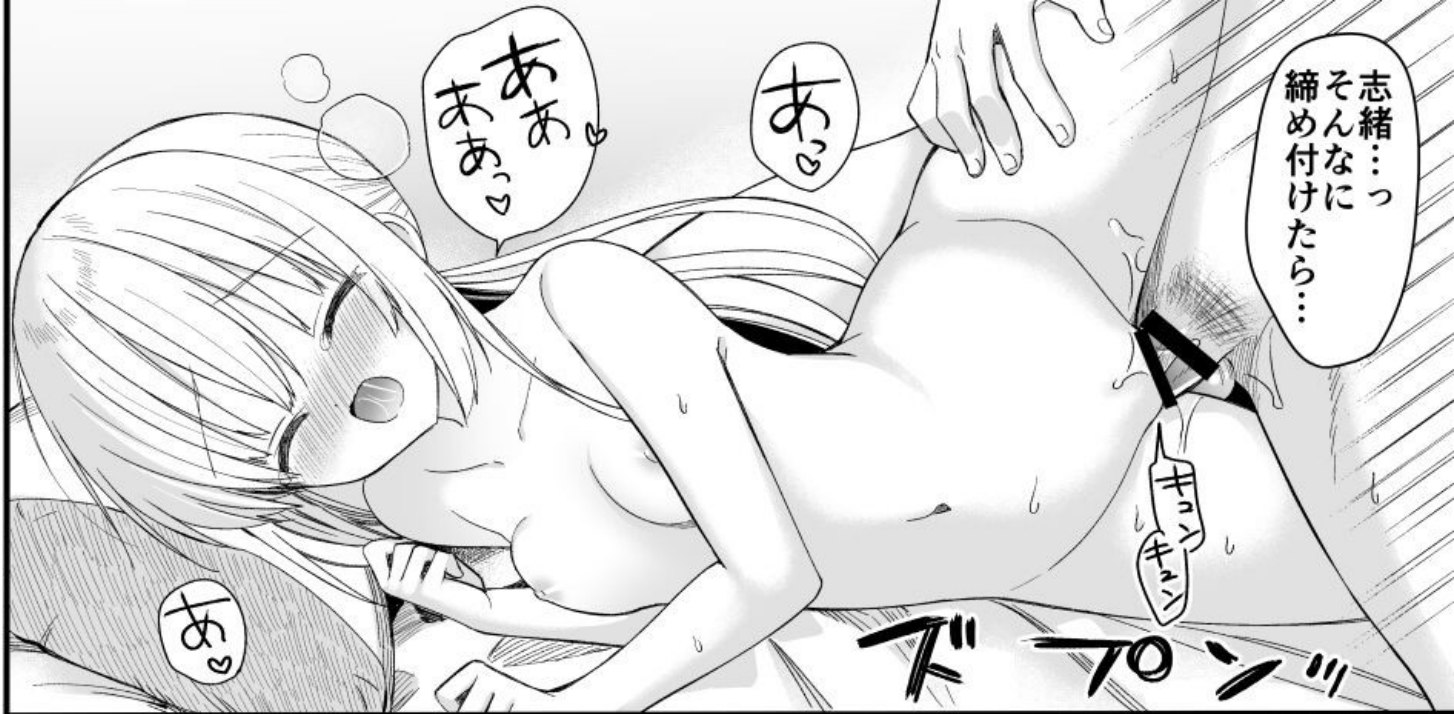
あ...

あ...

あ...









志緒の  
中に...

くたぬご...

あ...あ...あ...

あ...あ...あ...

あ...あ...あ...

あ...あ...あ...

びくん

びくん

びくん

びくん



そのうち  
にぎ



金が貯まったら  
長屋じゃなくて  
少し大きな家に  
住めるといいな

大きな家…  
ですか？



志緒は  
この長屋が  
好きなので

しばらくは  
ここにいたいです



大きなお家も  
もちろん  
良いですが…

むむ…



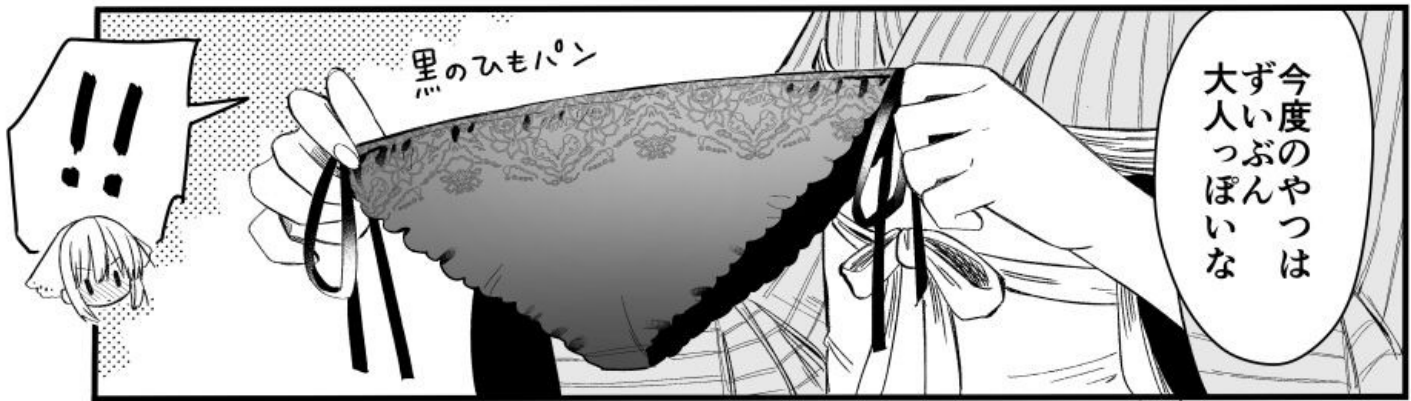
ピクピク...



おわり



漫画を描く前に試しに描いてみた  
カラー絵です。







あたしのも  
作ってって  
お願いしたんだ

そう  
だっ  
ねん  
です



うれしー

こないだ  
志緒ちゃん  
洗濯物干して  
る時に  
可愛い下着  
見せてさ

聞いたら  
って  
お手製だ  
って  
言うから



志緒ちゃん  
これお代

あーいいん  
です  
お隣のよ  
しみと  
いうこと  
で

えーほんと  
と？  
ありがた  
いけど  
申し訳  
ないな



はい！  
ってらっ  
しゃい

銀座の  
カフェー  
って  
大人の店  
だったよ  
うな…

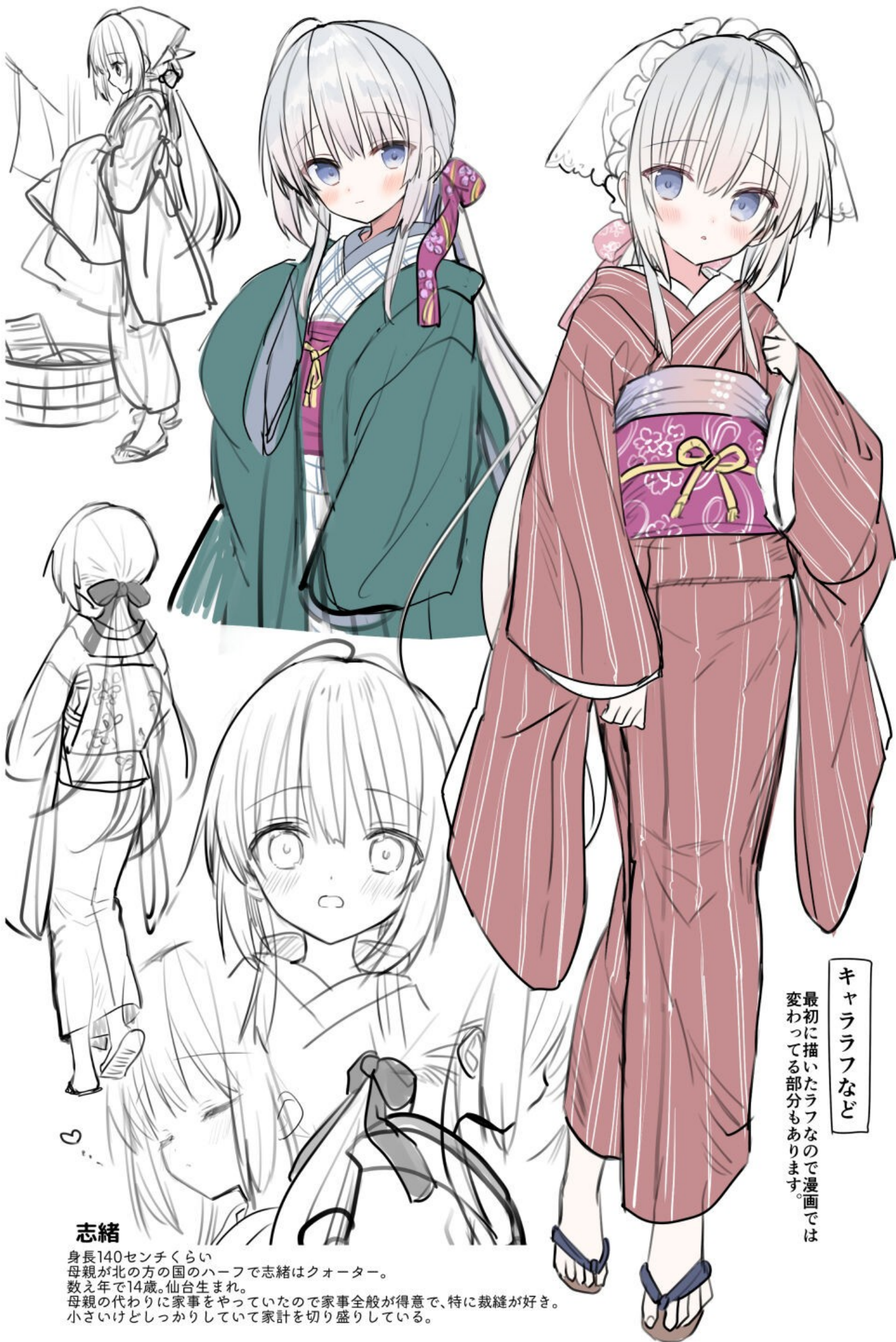


今度2人  
で  
店に  
来てよ！

銀座二丁  
目の  
カフェー  
「ヤマ  
ネユ」！  
ごちそう  
するから

じゃあ  
ねー  
今から  
出勤  
なんだ





キャララフなど

最初に描いたラフなので漫画では  
変わってる部分もあります。

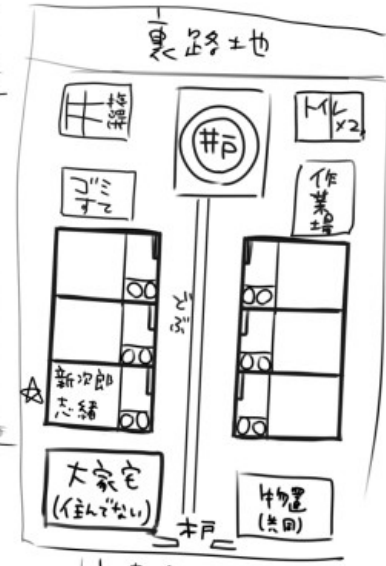
**志緒**

身長140センチくらい  
母親が北の方の国のハーフで志緒はクォーター。  
数え年で14歳。仙台生まれ。  
母親の代わりに家事をやっていたので家事全般が得意で、特に裁縫が好き。  
小さいけどしっかりしていて家計を切り盛りしている。



### 久東(くとう)新次郎

商家の次男。仙台生まれ。  
身長160前半くらい。  
18歳(数え年)  
地元では大きめの商店を営む  
家に生まれ、優秀な兄といつも  
比較されてきた。父親が昔気質の  
人物でかなり怖い。  
新次郎が11歳の時、裏の家に志緒  
と母親が引っ越してきて志緒と  
仲良くなった。  
駆け落ち同然で東京に来てから  
は建設現場で働いている。  
坊ちゃん育ちなので慣れない  
肉体労働に苦労している。



上裏長屋 神田須田町あたり

隣人夫婦→  
今回出せなかったので  
次回出します。  
右側は最後に出てきた花  
さんです。見た目をけっ  
こう変えました。  
相手は新次郎ではないです  
が花さんのエロも少し描け  
たらと思ってます。旦那(左)  
は大分年上です。



手をつないで  
銭湯に行く



←銭湯に行くシーンを入られなかったのが心残りです…。次に入れるかも。長屋にはお風呂がありません。

## あとがき

手に取って頂きありがとうございます！  
久しぶりにエロ漫画を描きました。  
エロが少なくてすみません…。  
次回はもう少し増やしたいです。  
今回は馴れ初め的な話をメインで描こうと思って  
いたのでそちらにページを取られてしまいました。

元々和服のキャラが好きなのですが、最近では全然  
描いてなかったのが和風の世界にしてみました。  
東京駅を建てているシーンがあるので詳しい方は  
年代がわかると思いますが、明治の終わり頃です。  
平和なほのぼの話にしたいのであまり時代的な要  
素は入れないつもりではあります。

このキャラで何冊か出したいと思っております。  
2巻の前に1,5巻のような感じでエロメインの軽  
めのやつを挟むかもしれません。  
2巻は今回と同じくらいのボリュームで描きたい  
ので、出すのに少し時間がかかりそうです。  
志緒はお気に入りなので早くもっとイチャイチャ  
したいです。  
和服口リしか勝たん。

続きもチェックして頂けたら嬉しいです。  
ブログで活動情報を定期的に更新してます。

ではではここまで読んで頂きありがとうございます！

結城リカ



この時代の女性はパンツははいてないそうで、  
でもエロ漫画だからパンツは必要だと思い  
おぱんつ職人にされてしまった志緒ちゃん。  
おぱんつは外に干してはいけません。

## 長屋暮らし、幼な妻

電子版発行日 2024/8/18  
発行 sakurawhite 結城リカ

連絡先  
rikayuuki@sakurawhite.moo.jp

web  
<https://sakurawhite.theblog.me/>



本書の無断複写・転載を禁止します。  
**Reproduction is prohibited.**

